

ラフカディオ・ハーン

# 【小泉八雲】を読む会

## 『へるんサロン』の開催



- \* 小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)について
- \* 教育紙芝居「稲むらの火」から学ぶ
- \* 「タオル人形」づくりを楽しむ
- \* 第4回「文化講演会」の開催
- \* 他団体との連携



|  |  |
|--|--|
| <p><b>【ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)】1850~1904</b></p> <p>○1850(嘉永3)年6月27日ギリシャのサンタ・マウラ島(現レフカダ島)生まれ<br/>                 (父)アイルランド人 (母)ギリシャ人</p> <p>○1890(明治23)年4月4日横浜港に到着</p> <p>○1896(明治29)年日本に帰化し「小泉八雲」と改名する</p> <p>○1904(明治37)年9月26日逝去、雑司ヶ谷墓地に眠る</p> <p>○再話文学(伝承的な民話を文学的に表現し直す)</p> <p>◎原典「A living God」⇒「稲むらの火」</p> | <p><b>【連携】タオルと輪ゴムで人形づくり</b></p> <p>◎タオル人形作家<br/>及川丈夫氏</p> <p><b>タオル動物園!</b><br/>コミュニケーション<br/>ツールに最適</p> |
|--|--|



| 開催地 | 多賀城市   | 気仙沼市   | 石巻市   | 仙台市   |
|-----|--|--|---|---|
| 会場  | 市民活動サポートセンター<br>多賀城市中央2-25-3   | 鹿折公民館<br>気仙沼市錦2-5-10   | あとりえDaDa<br>石巻市八幡町2-2-13  | みやぎNPOプラザ<br>宮城野区榴ヶ岡5   |
| 日時  | 4月18日(土) 14:00<br>6月20日(土) 14:00<br>8月15日(土) 14:00<br>10月17日(土) 14:00<br>12月12日(土) 14:00<br>2月20日(土) 14:00 | 4月25日(土) 13:30<br>6月27日(土) 13:30<br>8月22日(土) 13:30<br>10月24日(土) 13:30<br>12月19日(土) 13:30<br>2月27日(土) 13:30 | 5月13日(水) 13:30<br>7月 8日(水) 13:30<br>9月 9日(水) 13:30<br>11月11日(水) 13:30<br>1月27日(水) 13:30<br>3月10日(水) 13:30 | 5月23日(土) 14:00<br>7月25日(土) 14:00<br>9月26日(土) 14:00<br>11月28日(土) 14:00<br>1月23日(土) 14:00<br>3月27日(土) 14:00 |
| 参加費 | 300円 (資料代)   |  |   |   |
| 申込み | FAX 022-256-0533 または 090-7526-7826(もんま)  |  |   |   |

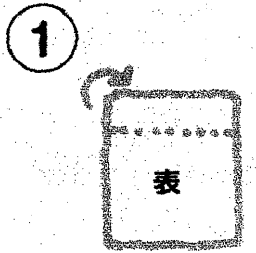
(2009年4月~2010年3月:日時変更ある場合会場に告知します)

FAXの場合は切り取らずに送信ください

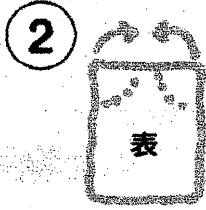
|  |  |
|--|--|
| <p>FAX 022-256-0533<br/>                 まちづくりNPOげんき宮城研究所 行<br/> <b>【小泉八雲】を読む会 参加申込書</b></p> <p>氏名:<br/>                 申込日: 平成 年 月 日</p> | <p>主催: まちづくりNPOげんき宮城研究所<br/>                 共催: みちのく八雲会<br/>                 事務局: 仙台市宮城野区榴ヶ岡5みやぎNPOプラザLcNo.7<br/>                 ☎ 090-7526-7826 (もんま)<br/>                 FAX 022-256-0533<br/>                 プラットホーム: 仙台市、多賀城市、石巻市、気仙沼市</p> |
|--|--|

# ウサギのお人形バージョンの作り方

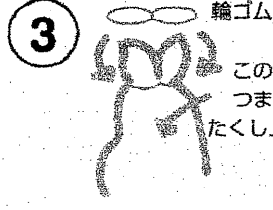
用意するもの タオル（長方形） 輪ゴム  
タックシールまたは紙



① 上から4分の1を後ろに折り返す。



② 上側の両隅を絞り寄せて、輪ゴムをハの字に掛ける。



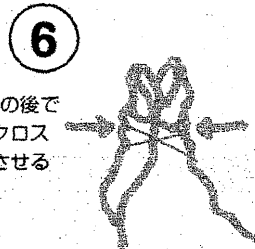
この辺をつまんでたくし上げる。



④ タオルをたくし上げ、耳の輪ゴムが見えなくなるよう2センチほど余計にかぶせる。

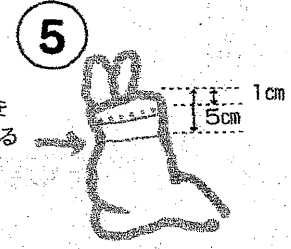


⑧ 手をつくる。タオルの横の縁をつまんで2、3回巻いて直径1センチくらいにし、内側から顔の下に出して左右それぞれに輪ゴムを2回掛けて団子状の手をつくる。反対側も同様に作ったら、最初に作った手の輪ゴムを胸元でクロスして、もう一方の手に掛けて止める。

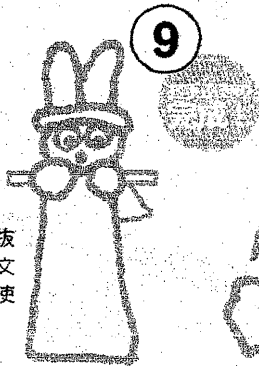


耳の後ろでクロスさせる

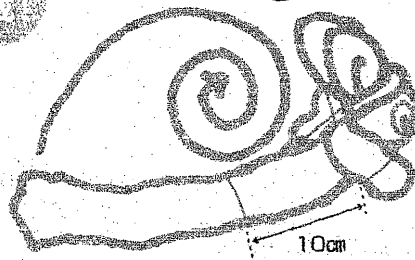
輪ゴムを1回掛ける



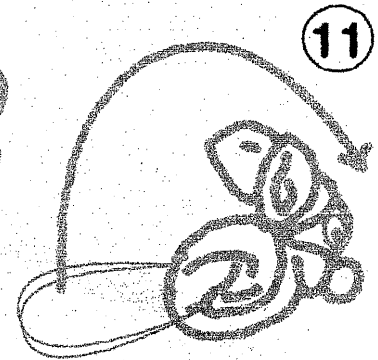
⑤ かぶせたタオルの上側から5センチほど下に輪ゴムを1回掛け、後頭部でクロスさせ、顔側の上から1センチのところに掛ける。上端を折り返して上部の輪ゴムを隠す。



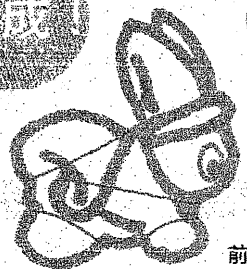
白と黒の紙をそれぞれ丸く切り抜いたものを張って目鼻を作る。文具店などにあるタックシールを使うと便利。



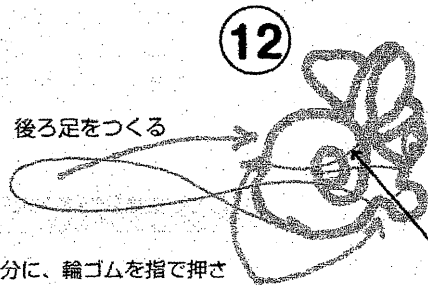
⑩ タオルの細長い部分を巻く。



⑪ 二重の輪ゴムを2本とも広げ、背中のほうから、耳を通し、ウサギのあごに掛ける。



⑬ 前足の後ろの部分に、輪ゴムを指で押さえながら掛け、ウサギの後ろでクロスさせ、反対側の同じ位置に、掛ける。



後ろ足をつくる

⑫ 背中にしっぽを背負うように大きくとり、輪ゴムを二重・三重に掛ける。



おいかわたけお  
及川丈夫さん

レパートリーは300種類とか。日々新しい作品作りに取り組んでいます。また「世界に広げれ!! タオル人形」をブログで公開中です。

<http://blogs.yahoo.co.jp/shinbonboshin>

